

# 外出時は

# 反射材



外出するときは、明るい目立つ色の服を着用し、反射材を付けましょう。

**歩行者・自転車**は

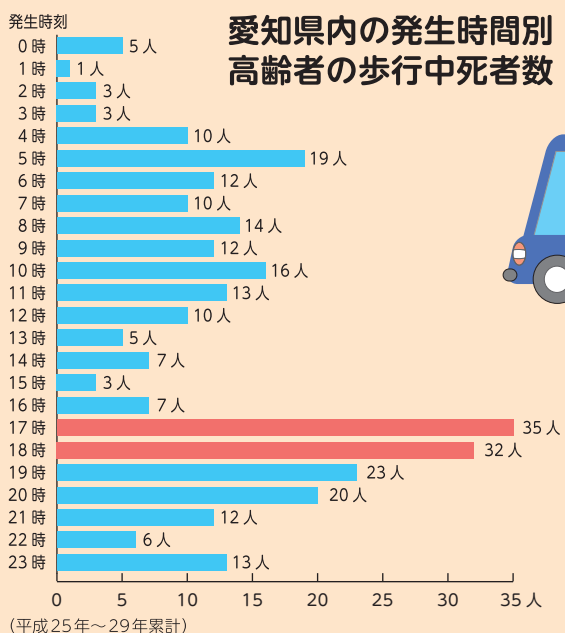
夕暮れ時や  
夜間に

**注意!**



身を守るのは **安全確認** と **反射材**

高齢者(65歳以上)の歩行中死者の多くが夕暮れ時と夜間に交通事故に遭っています。



夜間ドライバーから歩行者が見える距離



ヘッドライト 下向き	黒っぽい服装 約26m	明るい服装 約38m	反射材着用 57m以上
---------------	----------------	---------------	----------------

この結果はJPマークの付いた製品によるもので、面積2.5cm<sup>2</sup>かつ反射性能117mcd/Lux以上の反射材を使用

**反射材は交通事故防止に有効です。**

車のライトがついていても、ドライバーから歩行者が見えているとは限りません。道路横断時の安全確認の徹底に加えて、反射材を靴のかかとや杖、歩行補助車等に付け、自分の存在をドライバーにアピールしましょう。

# 自転車利用者の事故防止

出会い頭の  
事故が多発  
しています

「止まれ」の標識を  
守りましょう。

夕暮れ時や夜間は  
ライトを点灯しましょう。

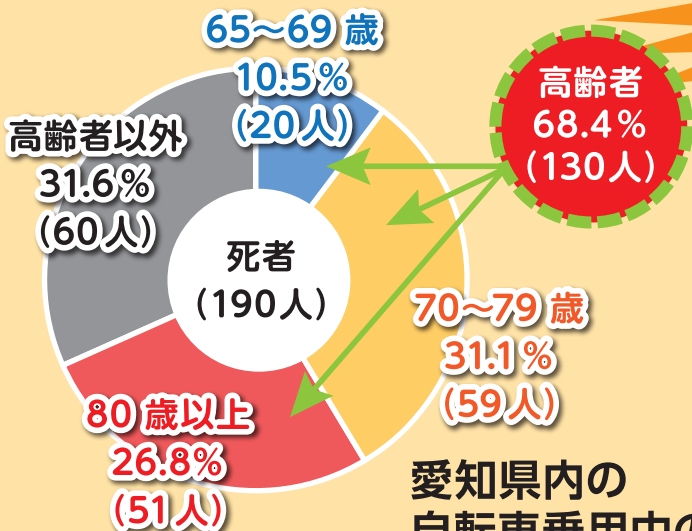
自転車損害賠償責任保険  
等に参加しましょう。

ヘルメットを着用しましょう。



## 高齢者の 自転車事故多発!

自転車乗用中死者の  
7割が高齢者!



愛知県内の  
自転車乗用中の死者の内訳  
(平成25~29年累計)

※割合は小数点第2位以下を四捨五入



※高齢者：65歳以上